

## memo マニュアル

- 概要

シンプルなメモアプリです。

シンプルですがパスワードロック、項目の色替え、並べ替え、検索等一通りの機能を備えています。

暗号化に対応していて、メモを書き出したファイルやアプリが内部的に使用するファイルに書き出されるテキスト、パスワード、エクスポートファイルなどは全て暗号化されます(一覧表示に表示されるものと同じテキストの最初の一部の内容(ロックファイルは1行目の一部)はログファイルに暗号化されず出力されます)のでパスワードや口座情報等の機密性の高い情報の保存などにも漏洩しにくくなっています。

アプリを使わないと読むことは出来ませんが、機密性の高い情報はパスワードでロックをかけるようにしてください。

V1.2.8 より前のアプリでは暗号化には対応していません。

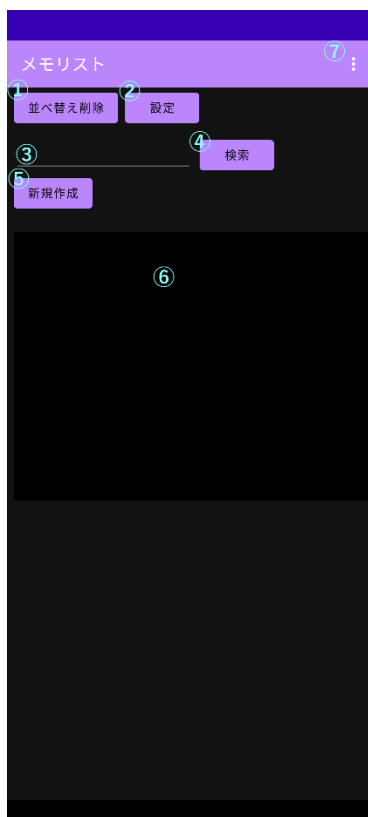
V1.2.8 より前のアプリを使っていた場合バージョンアップして起動することで内部情報は暗号化されます。

V1.2.8 より前のアプリではアプリ使用ファイル、テキスト、エクスポートしたファイルは暗号化されていないのでご注意ください。

- 対応機種

Android5.0 以上

- メモリスト画面



メモリスト画面ではメモがリストで先頭の一部表示されます。

ロックされているメモは初めの一行だけが表示されます。

メモをタップすると編集画面に移行しますがロックされているメモの場合パスワードを入力する必要があります。

① 並べ替え削除

メモを並べ替えたり、一括削除する画面に移行します。

② 設定

設定画面に移行します。パスワードを設定している場合、パスワードを入力する必要があります。パスワードを忘れてしまうとパスワード変更もできないため忘れないようにしてください。

③ 検索文字入力

検索文字を正規表現で入力します。

④ 検索

検索を実行します。

⑤ 新規作成

メモを新規作成します。

⑥ メモリスト

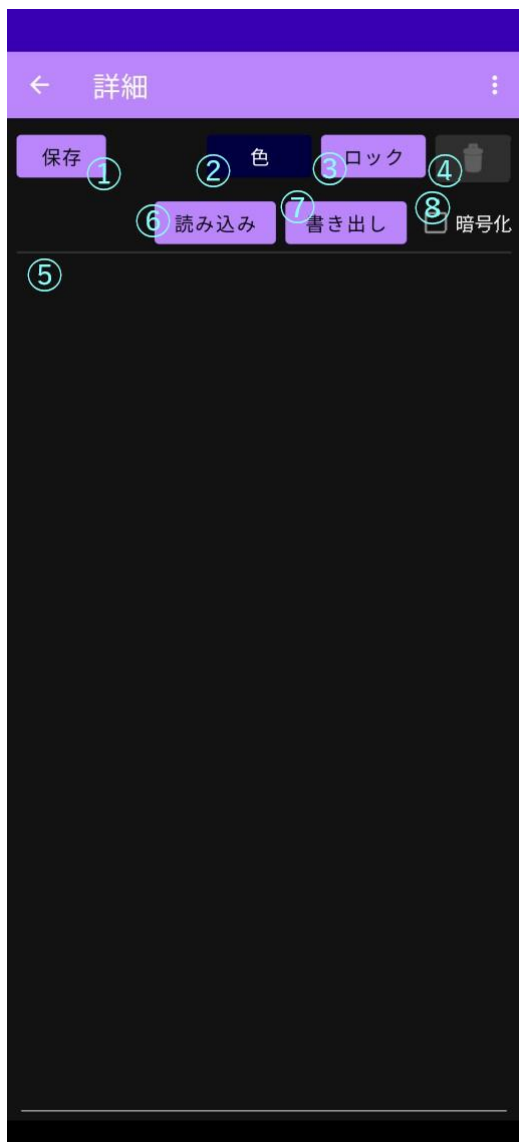
メモがリストで表示されます。

メモの最初の部分が表示されます。

ロックされている場合 1 行目が表示されます。

タップすると編集画面に移行します。

- 編集画面



編集画面ではメモの内容、色、ロックを掛けるかどうかを編集します。

① 保存

編集したメモを保存します。

保存は暗号化されて行われます。

② 色

メモの色を指定します。

③ ロック

メモにロックを掛けます。

最初の1行は一覧で表示されるので機密性の高い内容は2行目以降に記載してください。

④ 削除

メモを削除します。

⑤ テキスト

本文を書き込む領域です。

本文が大きすぎる場合はタッチすることで別画面で内容が表示されますが編集はできません。

内容の一部(ロックされている場合は1行目の一部)は一覧表示のタイトルとして表示され、ログファイルにも暗号化されず出力されます。

ロックするメモの一行目には機密性の高い内容を書かないようにしてください。

テキスト全体は内部的にすべて暗号化され保持されます。

⑥ 読み込み

外部ファイルの読み込みを行います。

ファイル選択画面が開くので読み込みたいファイルを選択してください。

キャンセルするにはバックボタンをファイル選択画面が消えるまで繰り返し押してください。

読み込めるファイルは文字コード UTF-8 のみです。

暗号化チェックボックスがチェックされている場合アプリで暗号化されたファイルを読み込みます。

暗号化はパスワードも関係しますので書き出したときと同じパスワードに設定されている必要があります。

⑦ 書き出し

外部ファイルに編集集中のテキストを書き出します。

文字コード UTF-8 で書き出されます。

ダイアログ選択画面が表示されますので保存したフォルダを選択してください。

選択後ファイル名を入力して OK ボタンを押せば書き出しされます。

暗号化チェックボックスがチェックされている場合はアプリで暗号化してファイルに書き出します。

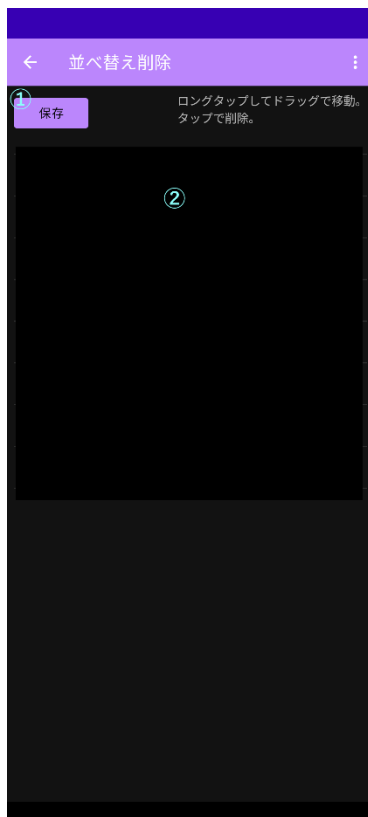
パスワードも関連してきますので注意してください。

暗号化したファイルをクラウドなどセキュリティーが問題になりそうな場所に保存する場合パスワードを設定するとより強固に暗号化されます、その場合パスワードが知られないように注意してください。

⑧ 暗号化チェックボックス

チェックされている場合読み込み、書き出しで暗号化対象ファイルとして扱います。

- 並べ替え削除画面



メモリストを一括で削除。並べ替えを行います。

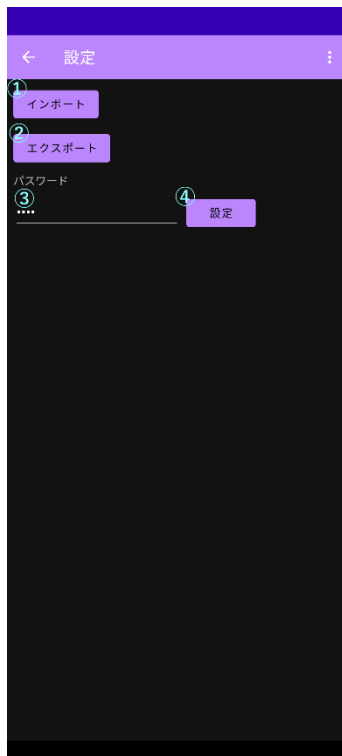
① 保存

編集したリストを保存します。

② 編集リスト

タップして削除。ロングタップするとメモがフローティング状態になり並べ替えできます。

- 設定画面



各種設定を行います。

パスワードを設定していると設定画面に入るのにパスワードを入力する必要がありますので忘れないようにしてください。

- ① インポート

メモ、設定をインポートします。

フォルダ選択画面が開きますのでエクスポートしたファイルのあるフォルダを選択してください。

- ② エクスポート

メモ、設定をエクスポートします。

フォルダ選択画面が開きますのでエクスポートファイルを書き出したいフォルダを選択してください。

エクスポートファイルは memo\_db.sql がテキスト内容、memoEXP が設定内容です。

インポートするにはこの2つがペアが必要です。

memo\_db.sql 内のテキスト、memoEXP は暗号化されています。

memoEXP の内容はテキストの暗号化キーになっており書き換えると正常にインポート出来ません。

保存する場合はこの2つのファイルをペアで保存してください。

クラウドなどのセキュリティーが問題になりそうな場所に保存する場合は パスワードを設定し、memo\_db.sql だけ保存しておいて memoEXP は別に保存してください。

もし memoEXP が漏洩してアプリで読み込まれてしまっても重要なテキストはロックしておけばパスワードが知られない限り読まれることはありません。

③ パスワード

パスワードを入力します。

④ パスワード設定

入力したパスワードを設定します。

パスワードは暗号化に関連します。

パスワードを変更すると内部テキストが全て再暗号化されます。



- 変更履歴

V1.0：新規作成

V2.0：暗号化対応。ファイル読み込み、書き出し対応